

低濃度 PCB 廃棄物の無害化処理認定について (株式会社かんでんエンジニアリング)



環境省は、2024年6月24日付けで低濃度ポリ塩化ビフェニル(以下 PCB)廃棄物の無害化処理に係る環境大臣認定を株式会社かんでんエンジニアリングに対して行いました。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定に基づき、低濃度 PCB 廃棄物について高度な技術を用いた無害化処理を行い、又は行おうとする者は、環境大臣の認定を受けることができることとされています。この度の認定は、上記事業者からの申請に基づくものです。

(認定取得者)

(1) 住所、名称、代表者の氏名

大阪府大阪市北区中之島六丁目2番27号

株式会社かんでんエンジニアリング 代表取締役 野田 正信

(2) 施設設置場所

茨城県神栖市東和田16番ほか

(3) 施設の種類

PCB 汚染物の洗浄施設

(4) 処理を行う廃棄物の種類

・PCB 汚染物うち、電気機器又は OF ケーブル(PCB を絶縁材料として使用した電気機器又は OF ケーブルを除く。)に使用された絶縁油であって、微量の PCB によって汚染されたものが塗布され、染み込み、付着し、又は封入されたものが廃棄物となったもの

(5) 処理の方法

洗浄(溶剤循環洗浄法(常温条件))

(6) 処理能力

分解・洗浄施設1基につき、変圧器(抜油済みであって、(4)に掲げるものに限る。)を最大5台/日

当社では、絶縁油中の PCB 分析について、今まで多くのお客様からご依頼を頂くと共に、多検体、短納期の体制で行っております。是非お任せ下さい。

資料 2024年6月25日付 環境省報道発表資料

環境リスク分析箇所 相沢和人

消毒副生成物の検査の期間です！

特定建築物に該当する建物は、定期で水質検査が義務付けられています。中でも消毒副生成物の12項目は、水質検査の実施時期が決められており、6月～9月の間に実施する必要があります。詳しくは下記URLからもご覧いただけます。

特定建築物における水質検査:<https://www.knights.jp/knightsreport/reports/KR08005.pdf>

